

2011年12月6日(火)16:00~18:00

ラセル・S・パレーニャス

Rhacel S. Parreñas

(南カリフォルニア大学教授)

# 道徳的帝国主義と アメリカの人身取引撲滅 キャンペーン

◆講師紹介◆

社会学者。2005年から06年にかけて、東京周辺のクラブでホステスとして就労するフィリピン人女性を参与観察。このときの調査研究に基づいて、今年9月末に新著、*Illicit Flirtations: Labor, Migration and Sex Trafficking in Tokyo* (Stanford U. P., 2011)を公刊。このなかでアメリカ国務省の人身取引対策が移住女性労働者の移動と就労の権利を制限するとして批判。論争の書として注目されている。

講演言語は英語。質疑応答には逐語通訳をつける予定。



司会：伊藤るり(本学社会学研究科教授)

場所：一橋大学 国立西キャンパス 西本館 特別応接室

共催：国際移動とジェンダー研究会、国際社会学研究会

後援：CGraSS(一橋大学大学院社会学研究科・ジェンダー社会科学センター)

連絡先：trans\_soci@soc.hit-u.ac.jp